

祈りの美術 河正雄コレクション 報恩展



『月光のソナタ』 車一萬



『花咲く村』 イワン・ラブジン

令和7年

2月21日[金]▷3月30日[日]

休館日 / 毎週月曜日

開館時間 / 午前9時～午後4時30分 (入館は午後4時まで)

料金 / 大人500円 小人300円 ※仙北市民は無料

同時開催
常設展示室

平福穂庵・百穂展

仙北市立角館町平福記念美術館

〒014-0334 秋田県仙北市角館町表町上丁4-4
TEL.0187-54-3888 FAX.0187-54-3890



報恩展

祈りの美術

河正雄コレクション

仙北市立角館町平福記念美術館

ごあいさつ

この度、平福記念美術館では企画展「祈りの美術 河正雄コレクション 報恩展」を開催する運びとなりました。河正雄(ハ・ジョンウン)氏は小・中学時代を仙北市(旧田沢湖町)で過ごされました。ご両親の出身である韓国とご自身が育った日本、二つの故郷への想いを今も変わらず大切にされています。

とりわけ仙北市への想いは強く、平成23年(2011年)には市民の文化意識の熟成を願い、当美術館において『河正雄コレクション 故郷展』を開催しました。その後も多数の図書や芸術作品を当美術館や田沢湖図書館にご寄贈いただきました。

河さんは「禅語『明曆露堂堂』の捉え方を「良いことをすれば良いことで表れ、悪いことをすれば悪い結果で表れる」と私は解釈した。故に『露堂堂と生きる』が私の自己存在の表現である。私のコレクションは露堂堂と私の存在を飾りなく語るであろう。」と仰っています。

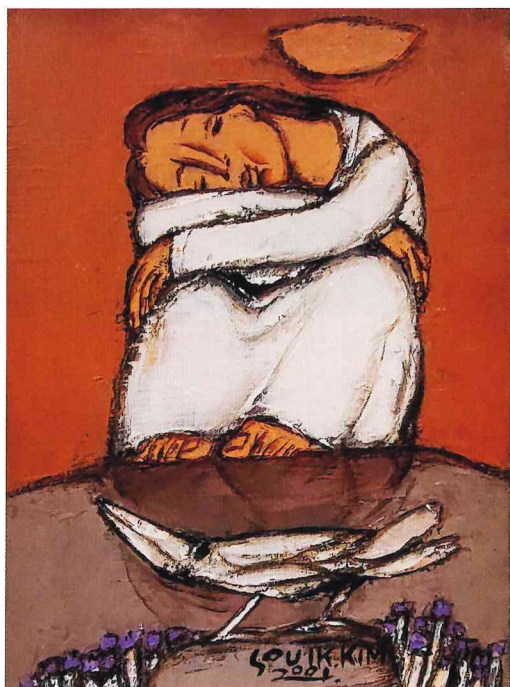
また、河さんと親交が深かった仙北市出身の作家・故西木正明氏は「河さんはこれまでの人生を通じて、数えきれない人々の苦しみと悲しみ、その間のささやかな喜びと幸せなどを眼にしてきた。それが彼自身の人生経験とあいまって、どれほど彼の心を鍛え上げたことか。そしてそれが、人の世の森羅万象を受け入れ、彼の心象風景を作り上げ、絵に接する時の審美眼へと浄化していった。ゆえに今日の前にある多くの絵は、そうした彼の心眼を反映したものだ、わたしは感じている。『人生の哀感と審美眼』より抜粋)」と語っています。

これまでに河さんが長い時間をかけて蒐集された絵画、書等の作品を通して河さん自身が多くの方々に向けた「報恩」と「祈り」の世界をぜひ感じていただけたら幸いです。

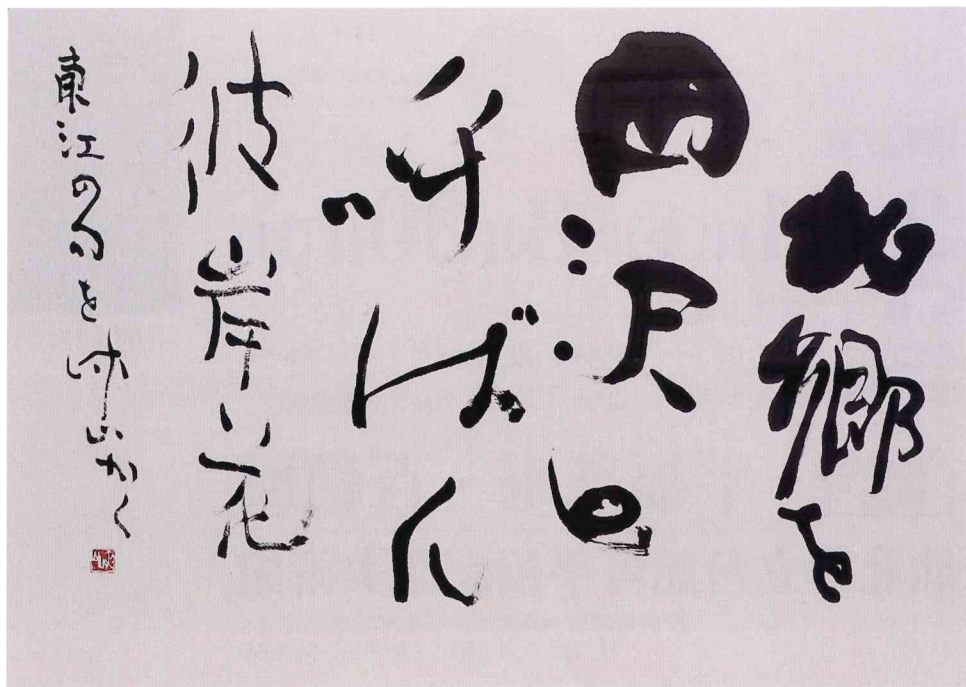


河 正雄 (ハ・ジョンウン)

- 1939 東大阪市に生まれる
- 1953 生保内小学校卒業
- 1956 生保内中学校卒業
- 1959 秋田工業高校卒業
- 1972 株式会社かわもと設立
- 1993~光州市美術館を含む韓国・日本各地の13美術館や他に多数の美術作品を寄贈
- 1993 光州広域市名誉市民証受証
- 1995 ソウル市名誉市民章受章
- 1995 光州ビエンナーレ組織委員歴任
- 2001 修身光州市立美術館名誉館長就任
- 2009 釜山広域市名誉市民証受証
- 2011 故郷・韓国全羅南道靈岩郡立「河正雄美術館」開館
- 2012 韓国政府文化勲章受章
- 2017 光州市立美術館分館「河正雄美術館」開館
財団法人光州広域市視覚障害者連合会名誉会長就任
- 2019 山梨県北杜市制定15周年記念「市民栄誉賞」
- 2020 韓国文化芸術委員会今年の芸術後援人大賞
- 2021 山梨県北杜市善行表彰
- 2022 韓国靈岩郡功勞牌
- 2023 紺綬褒章日本国叙勲



『夢』金守益



『故郷を田沢と呼ばれ彼岸の花』植松永雄